



RYUGASAKI
MINAMI

40th
Anniversary

誠実

自主

創造

茨城県立竜ヶ崎南高等学校

自分の翼で羽ばたく人に

生徒にたくさんの思い出を残しながら、竜ヶ崎南高等学校は創立40周年を迎えました。
「すべての教育活動は生徒のために」を基本理念としながら、地域や社会の要望に応えられる誠実で自主的精神に満ちた、創造性豊かな将来社会に貢献できる人材を育成することを目指し、これからもあり続けます。

40周年記念式典

令和4年11月12日(土) 本校体育館

10:10~10:40 記念式典

11:00~12:30 記念講演

「人生100年時代到来!?

ボディメイクで伸ばせ健康寿命」

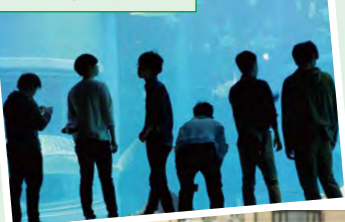
講師:パーソナルトレーナー松井薫さん
& パペットマペットさん

沿革

昭和57年10月1日 本校設立制定
昭和58年3月26日 体育館及び校舎竣工
昭和58年4月7日 第1回入学式挙行
(新入生376名)
昭和60年7月1日 プール竣工
昭和62年3月23日 共同宿泊施設「翔南会館」竣工
平成4年11月17日 創立10周年記念式典挙行
ウェイトトレーニングルーム完成
平成10年3月5日 第1回海外語学研修実施
平成14年11月15日 創立20周年記念式典挙行
平成24年11月17日 創立30周年記念式典挙行
平成26年7月8日 普通教室空調設備設置
令和4年3月28日 体育館空調設備完備

思い出いっぱい!多彩な学校行事

修学旅行



進路ガイダンス



翔南祭



クラスマッチ



ひまわりプロジェクト



マラソン大会



躍進目覚ましい竜南の部活動



文化部

●軽音楽部 ●吹奏楽部 ●パソコン研究部
●演劇部 ●写真部 ●科学研究部 ●現代文芸部



運動部

●硬式野球部 ●卓球部 ●バレーボール部
●弓道部 ●サッカー部 ●バスケットボール部



創立40周年実行委員長
古山 徹

と深く感謝しています。

自らを顧みますと、約40年前に校舎も机も黒板も新しかったこの学び舎に、新入生376名が決意を新たに入学し、共に部活動や勉学に打ち込み、切磋琢磨し合うこの学校の伝統を一からつづいていきました。近年は少子化の影響で小規模校へと変貌していきましたが、こうした伝統は在校生に脈々と受け継がれていくものと信じています。また、これからも楽しい思い出を数多く残せる、魅力ある学校であり続けることを願っています。



学校長
箕輪 文子

地域と連携した学校行事・進路行事にも力を入れています。本年度からは、ひまわりプロジェクトを展開しています。福島県のみまわりを種から育て、福島県の雇用創出、絆づくり、防災教育につなげるものです。生徒会が中心となり、本校生、教職員の他、地域の方々にもご協力をいただいております。

今後も地域とともにある学校、地域に信頼される学校であり続けられるように努めてまいります。本校教育活動の充実・発展のために、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



竜ヶ崎南高等学校PTA会長
入江 あずさ

創立40周年、誠にありがとうございます。この記念となる年にわが子が在学し、PTA会長を務めさせていただいたことを本当に嬉しく思います。少子化が進む中、本校の生徒数も年々減少しています。またコロナ禍は学校生活にも大きな影響を与えています。しかし本校は、ここコロナ禍でも趣向を凝らした学校行事を行い、生徒の学校生活を充実したものにしています。先生方は生徒一人ひとりに真摯に向き合い、学習活動や進路活動を支援してくださっています。またここ数年で校内施設もさらに整備され、生徒達の学校生活は快適で充実したものになっています。

これからも、試練や困難に負けずに、竜ヶ崎南高等学校らしく、益々発展していくことを心より祈り申し上げます。



生徒会長
関野 鈴華

竜ヶ崎南高等学校創立40周年という記念すべき年に生徒会長であることを、とても嬉しく、光栄に思います。アットホームなこの竜南には、親身に対応してくれる先生方がいます。共に学校生活を楽しむ仲間たちがいます。皆がいぎぎと活動できる数多くの学校行事があります。個人的なお気に入り、昇降口や教室から大空がよく見えることです。よく晴れた日の大きな青空はなんとも言えず爽やかで、心も晴れやかにしてくれます。先輩方も、この大きな空を見て、高校生活を送っていたのでしょう。

私たち3年生が、この学校で過ごせる時間も限られてきました。竜南の伝統を大切にしながら、より楽しく充実した学校をつくるため、自らも楽しみながら頑張りたいと思います。



茨城県立竜ヶ崎南高等学校 ☎0297-64-2167

〒301-0021 龍ヶ崎市北方町120

竜ヶ崎南高校

検索

